

平成 29 年 7 月 26 日

議会と語る会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長 様

議会と語る会 1 班
班長 相原 久男



私の班は、下記のとおり議会と語る会を開催しましたので、ご報告します。

記

- 1 開催日時 平成 29 年 7 月 6 日 (木) 19 時 00 分～ 21 時 00 分
- 2 開催場所 和田研修センター
- 3 出席議員 9 名
- 4 参加人数 27 名
- 5 報告内容等への質疑・意見・要望・応答 要旨

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
公共交通	・ 中心部の交通網であり、納得いかない。佐久広域と連携し、浅間病院等の路線を増設して欲しい。	・ 難しいとの回答を得ている。
通学路	・ 和田区の通学路のグリーンベルトが消えかかっている。	・ 区で申請して対応できる。

6 意見交換の内容 要旨

(1) 市政に関すること

項目	現状	課題	対応策
防災対策 自 助	◎防災意識の欠如 ・家庭内で防災についての話し合いが無い ・大きな災害が無く、他地区の災害情報があつても他人事である ・常時、災害発生時の対応を考えるが実行できていない ◎近年、地区で防災訓練が行われ、地域意識が高まっている	◎家庭内での話し合いが無い ・避難場所の確認ができていない ・防災グッズの揃え方が分からない ・飲料水の確保が無い ◎寒冷地（大雪、極寒）に対する、避難対策が必要（長野県）	◎小諸市家庭用防災マニュアルの確認 ・防災学習の機会、方法を提供する ・家庭内で話し合い、災害意識を常時もつ 様に心掛ける ・災害時の集合場所、連絡先の確認 ◎冬季間の防災を考え、防寒対策をする ◎防災無線の増設
共 助	◎地区にどれだけの防災グッズがあるのか分からない ◎隣近所の助け合い精神が薄い ◎防災訓練の実施により、共助としての防災意識啓発になっており、自助の防災意識も高まる ◎雨水処理の対応は、自助ではできない	◎防災訓練に参加する人がいつも同じであり、マンネリ化している ◎区として防災備品をどのくらい用意するのか分からない ◎災害時は全員が被災者であり、まとめるリーダーが必要である ◎要支援者と救助者の把握ができていない ◎防災無線放送、防災ラジオが聴きにくい	◎小諸市家庭防災マニュアルの確認 ・隣組との連携、関係を大切にする ・区、地域での防災学習を実施する
公 助		◎自助、共助の事前準備があつて、公助がうまくいく	◎防災備品等に対する、行政の資金援助 ◎浅間山による火山災害について、詳しい説明をする

項目	現状・課題	・病院に期待すること
厚生病院	<p>○診療体制の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約時間を守ってください。 ・以前深夜緊急で行きたかったが TEL で小児科医不在と断られた。 ・夜間の受診時受付から診療までの時間がかかりすぎ。 <p>○病診連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師会との関係はどうなったのですか。 	<p>○診療体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科 24 時間体制にしてほしい。 ・これと言える目玉の診療科がほしい。 ・救急で行ったときに専門医に診てほしい。 ・認知症糖尿病の専門医。 <p>○救急医療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急医療体制の整備。 <p>○駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が心配。具合が悪い人がいるので病院駐車場はある程度優先してほしい。 ・市庁舎駐車場を病院専用とする。 <p>○メリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小諸市民が利用するように何かメリットがほしい。 <p>厚生病院でなければダメということを出してほしい。</p>

項目	所有者個人がやるべきこと	地域でできること	行政でしかできないこと
空き家防止対策	<p>*地域のつながりをつくっておく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・息子に新築させず、母屋に住ませる。 ・処分方法を決めておく。 ・解体費用とセットで息子にやる。 ・相続人を決めておく。 <p>*相続者がいない場合は相談する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夫婦二人暮らしで相続人がいないので、どうしたらいいかわからない。 ・独居老人は民生委員に協力してもらう。 	<p>*家族で話し合って決めておく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区で空き家を買収取る。 ・独居者には、連絡先・関わり方等について一筆書いてもらっておく。 ・コミュニティ内で念書をとっておき死後活用する。 ・隣近所には毎日「おはよう」と挨拶する。 ・地域のお助け隊の充実（谷地原区） 池ノ前では？ ・独居老人と食事会 <p>*様々な団体等（機関）を活用してチェック</p>	<p>*情報提供・相談窓口</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政に相談するところがほしい。 ・空き家の情報を区に降ろす。 ・情報提供してほしい。 ・対策の方向性を早く決める。 <p>*その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政で空き家を買収取る。 ・地域の人々の協力でチェックする。 ・新聞、牛乳等日々のチェックをする。 ・新聞、電気メーターの検針等の時、独居者等の生活状況を確認する。

7 回答保留の質問・意見と回答 要旨（持ち帰って検討しますと回答したもの）

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
通学路	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の通学路の大型車規制はどうなっているのか？ ・四ッ谷から和田までの通学路の街灯が少ないので、年内までに増設をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答 ・行政に報告する。

(2) 議会に関すること・・・なし

8 次回語る会に向けた改善点【※班の最終開催場所に全体の改善点を記載してください】

(1) 報告会準備について

- ・今回、スクリーン等での説明がなかったので、準備は楽であった。次回も同様で良いのでは。

(2) 当日の運営について

- ・集合時間を40分前にしてもよい。
- ・和田研修センターで開錠の連絡がうまく取れていなかった。事前に区長と確認が必要。
- ・時間の徹底を図る（集合時間と開錠者との連携が取れない会場があった）

(3) 議会報告について

- ・資料は議会だよりの文面を使っても良い。議会だよりに掲載する議会報告会の内容を次回資料として使えるように考慮する。（広報委員会とも協議）
- ・今回程度の内容で良い。

(4) 意見交換について

- ・今回、福祉環境委員会のテーマが議会としてどう取り組むか、曖昧な点があり検討が必要と感じた。
- ・テーマごとのワークショップ形式で良いのか、議員との意見交換形式にし、記録係が発表をするか、ワークショップ形式の工夫を検討する必要がある。（議員の意見を聞きたいとの声がある）

(5) 参加者について

- ・区の役員の参加が多く良かったが、一般の参加者が少なかった。
- ・全地域を対象とした土曜日の開催は、対象者を絞った方が良い。（高校生、看護学校生徒等）
- ・学校への出前開催は有効だと思うが、学校の規則との調整が必要である。
- ・各種団体への声掛けを検討する。

(6) 開催時期・時間について

- ・ 6～7月で良い。
- ・ 時期については、区長会のアンケートを検討したら。連携が必要。